

## 次期「みえ高齢者元気・かがやきプラン」(最終案) 第2回高齢者福祉専門分科会時点の中間案からの修正点

| 項番 | 該当箇所                                   | 最終案   | 中間案   |
|----|--|---|---|
| 1  | 全体                                     | 体裁の修正 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図表番号修正</li> <li>・ グラフの大きさや色調の変更</li> </ul> (白黒印刷において判別可能となるよう整理)   |   |
| 2  | 全体                                     | 以下の項目について、記載を追加<br><b>【第4章 地域医療構想区域ごとの概況】</b><br>人口、要介護認定率、施設居住系サービスの定員数の見込み等とともに、医療介護連携、介護予防・日常生活支援総合事業、認知症施策等の取組をふまえた地域分析を、8つの地域医療構想区域別に記載しました。<br><br><b>【(参考) 老人福祉圏域ごとのサービス量等の見込み】</b><br>県内保険者の見込みを集計し記載しました。<br>※各保険者において推計作業が続いており、今後更新予定。<br><br><b>【第5章 計画の目標】</b><br>特別養護老人ホーム(広域型・地域密着型)の整備定員数(累計)、県内の介護職員数の目標値を記載<br>※中間案作成時点では目標値の算出に使用するツール等が | (新規)  |
| 3  | 第1章<br>プラン作成の<br>基本方針<br>1 策定の趣旨<br>P2 | ○ 本県の高齢化率は、令和4(2022)年10月1日現在で、30.5%となっており、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」によると、令和22(2040)年には <u>37.2%</u> になると推計されています。<br>※令和5年推計(令和5年12月22日公表)に更新  | ○ 本県の高齢化率は、令和4(2022)年10月1日現在で、30.5%となっており、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」によると、令和22(2040)年には <u>36.9%</u> になると推計されています。 |

| 項番 | 該当箇所   | 最終案  | 中間案   |
|----|--|--|---|
| 4  | 第2章<br>プラン策定にあたっての考え方<br>1 高齢者の現状<br>(1) 高齢者の増加<br>P14 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ このうち65歳以上人口は522,449人で、前年に比べ1,092人(0.21%)減少し、65歳以上人口の割合は30.7%に上昇しました。また、令和7(2025)年には<u>531,779人(31.2%)</u>、さらに令和22(2040)年には<u>555,974人(37.2%)</u>に達すると見込まれています。</li> <li>○ 介護等の支援が必要となる割合が増す75歳以上人口は、令和4(2022)年に281,148人(16.5%)であったのが、令和7(2025)年には<u>315,307人(18.5%)</u>、令和22(2040)年には<u>318,644人(21.3%)</u>に達する見込みです。<br/>           ※地域別将来推計人口の更新に伴う修正。図2-1も修正。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ このうち65歳以上人口は522,449人で、前年に比べ1,092人(0.21%)減少し、65歳以上人口の割合は30.7%に上昇しました。また、令和7(2025)年には<u>534,207人(31.2%)</u>、さらに令和22(2040)年には<u>554,297人(36.9%)</u>に達すると見込まれています。</li> <li>○ 介護等の支援が必要となる割合が増す75歳以上人口は、令和4(2022)年に281,148人(16.5%)であったのが、令和7(2025)年には<u>318,196人(18.6%)</u>、令和22(2040)年には<u>318,680人(21.2%)</u>に達する見込みです。</li> </ul>   |
| 5  | 第2章1<br>(2) 要介護者等の増加<br>P15                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>令和5(2023)年9月末現在の要介護(要支援)認定者数は、101,583人</u>となっており、内訳は、要支援者が<u>27,441人</u>、要介護者が<u>74,142人</u>です。</li> <li>○ 介護度別では、要介護1が最も多く<u>22,953人(22.6%)</u>、次いで要介護2が<u>15,834人(15.6%)</u>、要支援1が<u>14,467人(14.2%)</u>となっています。</li> <li>○ 第9期計画期間中(令和6(2024)年度から令和8(2026)年度まで)に要介護(要支援)認定者数は<u>5,458人</u>、要支援者は<u>1,024人</u>、要介護者は<u>4,434人</u>増加する見込みです。また、令和12(2030)年度には要介護(要支援)認定者数は<u>10,631人</u>、要支援者は<u>2,548人</u>、要介護者は<u>8,083人</u>増加し、令和22(2040)年度には要介護(要支援)認定者数は<u>12,638人</u>、要支援者は<u>1,641人</u>、要介護者は<u>10,997人</u>増加する見込みです。<br/>           ※市町等の推計内容の更新に伴う修正。図2-2も修正</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>令和5(2023)年4月末現在の要介護(要支援)認定者数は、100,784人</u>となっており、内訳は、要支援者が<u>26,865人</u>、要介護者が<u>73,919人</u>です。</li> <li>○ 介護度別では、要介護1が最も多く<u>22,942人(22.8%)</u>、次いで要介護2が<u>15,660人(15.5%)</u>、要支援1が<u>14,115人(14.0%)</u>となっています。</li> <li>○ 第9期計画期間中(令和6(2024)年度から令和8(2026)年度まで)に要介護(要支援)認定者数は<u>6,831人</u>、要支援者は<u>1,570人</u>、要介護者は<u>5,261人</u>増加する見込みです。また、令和12(2030)年度には要介護(要支援)認定者数は<u>12,935人</u>、要支援者は<u>3,202人</u>、要介護者は<u>9,733人</u>増加し、令和22(2040)年度には要介護(要支援)認定者数は<u>14,692人</u>、要支援者は<u>2,326人</u>、要介護者は<u>12,366人</u>増加する見込みです。</li> </ul> |

| 項番              | 該当箇所  | 最終案  | 中間案  |                    |                    |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |
|-----------------|---|--|--|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|--------------------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 6               | 第2章1<br>(4) 認知症高齢者の増加<br>P17                  | ○ 本県における認知症高齢者数は令和2(2020)年に約9万人と推計されていますが、今後も高齢化に伴い増加し続け、令和7(2025)年には約10万人、令和22(2040)年には約12万人になると見込まれています。<br>※推計に用いている地域別将来推計人口の更新(平成30年推計から令和5年推計へ更新)に伴う修正。<br>※図2-4も修正  | ○ 本県における認知症高齢者数は令和2(2020)年に約9万1千人と推計されていますが、今後も高齢化に伴い増加し続け、2025年には約10万人、2040年には約12万人になると見込まれています。  |                    |                    |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |
| 7               | 第2章<br>3計画の考え方<br>(4) 持続可能な社会保障制度<br>P28      | <p>図2-10 三重県の介護給付費の見込み</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度<br/>(2024年度)</th> <th>令和7年度<br/>(2025年度)</th> <th>令和8年度<br/>(2024年度)</th> <th>令和12年度<br/>(2030年度)</th> <th>令和22年度<br/>(2040年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総給付費<br/>(単位:億円)</td> <td>1,606</td> <td>1,632</td> <td>1,657</td> <td>1,739</td> <td>1,807</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市町等の推計内容の更新に伴う修正</p> |  | 令和6年度<br>(2024年度)  | 令和7年度<br>(2025年度)  | 令和8年度<br>(2024年度) | 令和12年度<br>(2030年度) | 令和22年度<br>(2040年度) | 総給付費<br>(単位:億円) | 1,606 | 1,632 | 1,657 | 1,739 | 1,807 | <p>図2-10 三重県の介護給付費の見込み</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度<br/>(2024年度)</th> <th>令和7年度<br/>(2025年度)</th> <th>令和8年度<br/>(2024年度)</th> <th>令和12年度<br/>(2030年度)</th> <th>令和22年度<br/>(2040年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総給付費<br/>(単位:億円)</td> <td>1,605</td> <td>1,626</td> <td>1,646</td> <td>1,724</td> <td>1,795</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市町等の推計内容の更新に伴う修正</p> |  | 令和6年度<br>(2024年度) | 令和7年度<br>(2025年度) | 令和8年度<br>(2024年度) | 令和12年度<br>(2030年度) | 令和22年度<br>(2040年度) | 総給付費<br>(単位:億円) | 1,605 | 1,626 | 1,646 | 1,724 | 1,795 |
|                 | 令和6年度<br>(2024年度)                             | 令和7年度<br>(2025年度)  | 令和8年度<br>(2024年度)  | 令和12年度<br>(2030年度) | 令和22年度<br>(2040年度) |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |
| 総給付費<br>(単位:億円) | 1,606   | 1,632  | 1,657  | 1,739              | 1,807              |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |
|                 | 令和6年度<br>(2024年度)                             | 令和7年度<br>(2025年度)  | 令和8年度<br>(2024年度)  | 令和12年度<br>(2030年度) | 令和22年度<br>(2040年度) |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |
| 総給付費<br>(単位:億円) | 1,605   | 1,626  | 1,646  | 1,724              | 1,795              |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |
| 8               | 第3章<br>1介護サービス基盤の整備<br>(1)-1<br>居宅サービス<br>P35 | ○ <u>リハビリテーション専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)による訪問・通所リハビリテーションの適切なサービス提供に資するよう介護サービス事業者を対象とした研修会などを行います。また、リハビリテーション専門職間、多職種間の連携を強化することをめざして、三重県リハビリテーション情報センターを通じてリハビリテーション専門職を派遣し、地域ケア会議や地域リハビリテーション活動の支援を行います。</u>   | ○ <u>理学療法士等の専門職による訪問・通所リハビリテーションの推進に向け、介護サービス事業者への研修会の開催等を行うとともに、三重県リハビリテーション情報センターを通じて理学療法士等の専門職を各地域に派遣し、特にリハ職種間、リハ職種と多職種間の連携を強化することをめざして、地域ケア会議や地域リハビリテーション活動の支援を行います。</u>               |                    |                    |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |
| 9               | 第3章<br>1介護サービス基盤の整備<br>(1)-6<br>介護医療院<br>P46  | ○ 平成29(2017)年3月に策定した三重県地域医療構想では、一般病床と療養病床を4つの機能(高度急性期・急性期・回復期・慢性期)に区分し、将来の医療需要をふまえた医療機能の分化・連携を進めることとしています。<br>(削除)   | ○ 平成29(2017)年3月に策定した三重県地域医療構想では、一般病床と療養病床を4つの機能(高度旧姓期・急性期・回復期・慢性期)に区分し、将来の医療需要をふまえた医療機能の分化・連携を進めることとしています。<br><u>慢性期については、療養病床が多くを占めており、医療機能の分化・連携が進むことにより、医療療養病床が介護医療院へ転換することも見込まれます。</u> |                    |                    |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |  |  |                   |                   |                   |                    |                    |                 |       |       |       |       |       |

| 項番 | 該当箇所   | 最終案  | 中間案   |
|----|--|--|---|
| 10 | 第3章<br>1 介護サービス基盤の整備<br>(1) - 6<br>介護医療院<br>P47        | <p>○ <u>介護医療院は、増加が見込まれる慢性期の医療・介護のニーズを併せ持つ高齢者に対応できる施設として期待されることから、介護医療院サービスを提供する事業者に対し、より望ましい施設整備および運営について個別の相談や指導等を行います。</u></p>   | <p>○ <u>必要な施設サービスを地域において適切に受けられるよう、市町等の介護保険事業計画における利用見込をふまえて、地域の実情に応じた介護医療院の施設整備を進めます。</u></p> <p>○ <u>介護医療院（定員30人以上）の施設整備に対して、「老人保健福祉施設整備費補助金」により支援を行います。</u></p> <p>○ <u>介護医療院（定員30人以上）の施設整備に対して、開設を円滑にするために、事業の立ち上げの初年度に必要な設備整備費等に係る支援を行います。</u></p> |
| 11 | 第3章<br>2 地域包括ケアシステム推進のための支援<br>(2) - 1<br>健康づくり<br>P69 | <p>○ <u>要介護高齢者の低栄養や誤嚥性肺炎の予防、高齢者のADL（日常生活動作）の向上をめざし、在宅や介護保険施設等において日頃から効果的な口腔ケアが提供されるよう、医療・介護関係者を対象とした口腔ケアに関する研修や、介護保険施設等利用者への口腔ケアを実施します。</u><br/> <u>また、令和6（2024）年4月から介護保険施設等における口腔衛生管理の強化として、運営基準において介護保険施設等と歯科医師又は歯科衛生士との一層の連携が求められることを受け、介護保険施設等に対して適切な事業運営の確保を求めることで、口腔衛生管理の強化を推進します。</u></p> | <p>○ <u>要介護高齢者の低栄養や誤嚥性肺炎の予防、高齢者のADL（日常生活動作）の向上をめざし、在宅や介護保険施設等において日頃から効果的な口腔ケアが提供されるよう、医療・介護関係者を対象とした口腔ケアに関する研修や、介護保険施設等利用者への口腔ケアを実施します。</u><br/>           （新設）</p>   |

| 項番 | 該当箇所                              | 最終案   | 中間案   |
|----|-----------------------------------|---|---|
| 12 | 第3章2<br>(2) - 2<br>介護予防<br>P72-74 | 図3-2-14 総合事業の充実に向けた基本的な考え方<br>図3-2-15 高齢者や多様な主体の参画を通じた地域共生社会の実現・地域の活性化<br>図3-2-16 総合事業の充実のための対応の方向性<br>図3-2-17 総合事業の充実のための具体的な方策<br>図3-2-18 総合事業の充実に向けた工程表<br>※介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けた検討会における議論の中間整理（令和5年12月7日）を反映 | 図3-2-14 総合事業の充実に向けた基本的な考え方<br>図3-2-15 高齢者や多様な主体の参画を通じた地域共生社会の実現・地域の活性化<br>図3-2-16 総合事業の充実のための対応の方向性<br>（新設）<br>（新設） |
| 13 | 第3章2<br>(2) - 2<br>介護予防<br>P82    | ○ 誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開をめざして、 <u>機能の多様化や他事業との連携、県から市町等への好事例の情報提供等</u> により、通いの場の一層の充実を図ります。  | ○ 誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開をめざして、 <u>機能の多様化や他事業との連携等</u> により、通いの場の一層の充実を図ります。                                     |
| 14 | 第3章2<br>(2) - 2<br>介護予防<br>P82    | ○ 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、地域全体で高齢者を支えることができるよう、厚生労働省からの情報の提供および <u>専門的見地等からのアドバイス</u> や好事例の横展開等により市町等の取組を支援します。   | ○ 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、地域全体で高齢者を支えることができるよう、厚生労働省からの情報の提供および好事例の横展開等により市町の取組を支援します。                                |

| 項番 | 該当箇所   | 最終案   | 中間案  |
|----|--|---|--|
| 15 | 第3章<br>3 在宅医療・<br>介護連携の推<br>進<br>(3) - 1<br>在宅医療<br>P88-89 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>人口 10 万人あたりの訪問診療実施件数は県平均 7,289 件人/年となっております、全国平均を上回っています。</u></li> <li>○ <u>人口 10 万人あたりの往診数は、1,389.7 件/年で全国平均を下回っています。</u></li> <li>○ <u>人口 10 万人あたりの医療保険、介護保険による訪問看護提供件数は、それぞれ 1,244.9 件/年、6,585.3 件/年で、医療保険によるものは全国平均を上回っており、介護保険によるものは全国平均を下回っています。</u></li> <li>○ <u>人口 10 万人あたりの本県の医療保険による訪問薬剤管理指導を受けた患者数は 138.9 人で、居宅療養管理指導を受けた患者数は 3,053.5 人で、ともに全国平均を下回っています。</u></li> </ul> <p>           図 3 - 2 - 26 <u>病院・診療所の訪問診療件数と往診件数</u><br/>           図 3 - 2 - 27 <u>訪問看護提供件数</u><br/>           図 3 - 2 - 28 <u>訪問歯科診療を受けた患者数</u><br/>           図 3 - 2 - 29 <u>訪問薬剤管理指導を受けた患者数</u><br/>           ※第 2 回分科会でのご意見をふまえ、訪問診療件数等を記載         </p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>本県の人口 10 万人あたりの訪問診療を実施する病院数は 1.1 か所で、全国平均 2.0 か所を下回っており、診療所数は 21.3 か所で、全国平均 18.4 か所を上回っています。</u></li> <li>○ <u>本県の人口 10 万人あたりの訪問看護ステーション数は 10.5 か所で、全国平均 10.7 か所と比較して少ない状況です。一部の市町において訪問看護ステーションが少ない状況ですが、都市部の訪問看護ステーションが広域的にカバーしている地域もあります。</u></li> <li>○ <u>本県の人口 10 万人あたりの在宅療養支援歯科診療所数は 6.7 か所で、全国平均と同じです。</u></li> <li>○ <u>本県の人口 10 万人あたりの訪問薬剤管理指導を実施する薬局数は 8.2 か所で、全国平均 5.7 か所を上回っています。</u></li> </ul> <p>           図 3 - 2 - 24 <u>訪問診療を実施する診療所、病院数</u><br/>           図 3 - 2 - 25 <u>訪問看護ステーション数</u><br/>           図 3 - 2 - 26 <u>在宅療養支援歯科診療所数</u><br/>           図 3 - 2 - 27 <u>訪問薬剤管理指導を実施する薬局数</u> </p> |

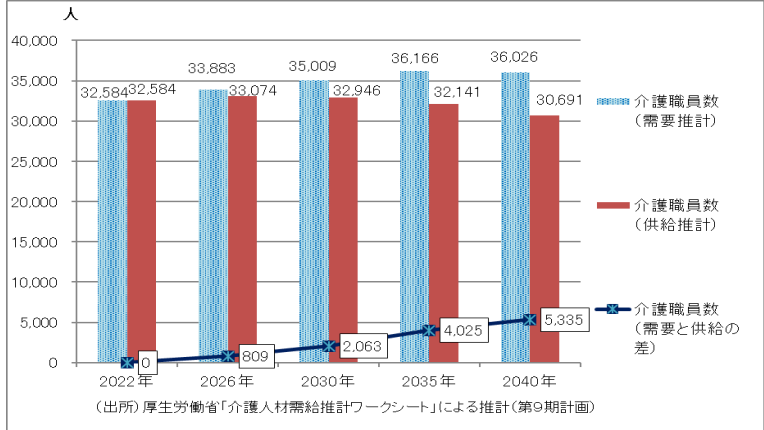
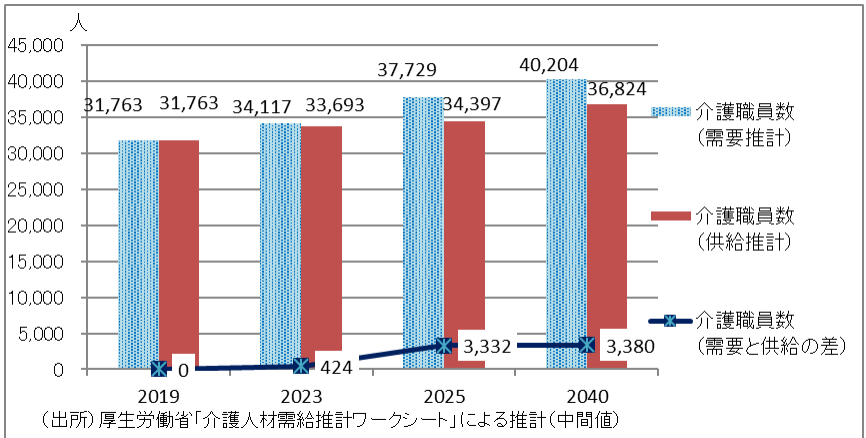
| 項番 | 該当箇所  | 最終案  | 中間案  |
|----|---|--|--|
| 16 | 第3章3<br>(3) - 3<br>地域リハビリテーション支援体制の構築<br>P100-101 | <p>○ 地域包括ケア「見える化」システムによると、三重県における要介護（支援）認定者1万人あたりの事業所・施設数は、介護老人保健施設で <u>7.56 施設</u>、訪問リハビリテーション事業所は <u>9.06 事業所</u>、通所リハビリテーション事業所は <u>11.54 事業所</u>と、全国とほぼ同値の状況でした。</p> <p>○ (中略)</p> <p>(削除)</p> <p>(中略)</p> <p>(削除)</p> <p>※厚生労働省から提供される「要介護（支援）認定者1万人あたりの事業所・施設数」の数値が更新（令和3年度から令和4年度）されたため修正。</p> <p>※リハビリテーション従事者数について、厚生労働省から提供される数値が平成29年度以降更新されなかったため、関係する記載と図を削除。</p> | <p>○ 地域包括ケア「見える化」システムによると、三重県における要介護（支援）認定者1万人あたりの事業所・施設数は、介護老人保健施設で <u>7.61 施設</u>、訪問リハビリテーション事業所は <u>9.11 事業所</u>、通所リハビリテーション事業所は <u>11.51 事業所</u>と、全国とほぼ同値の状況でした。</p> <p>○ (中略)</p> <p>○ <u>リハビリテーション従事者数についても同様の傾向で、介護老人保健施設、訪問リハビリテーション事業所または通所リハビリテーション事業所のいずれにもリハビリテーション従事者がいない市町が、理学療法士で3市町、作業療法士は8市町、言語聴覚士は15市町となっています。</u></p> <p>(中略)</p> <p>図3-2-33 地域別の生活期リハビリテーション領域における療法士の従事者数</p> |

| 項番 | 該当箇所  | 最終案  | 中間案   |
|----|---|--|---|
| 17 | 第3章<br>3 認知症施策の推進<br>(1) - 1<br>認知症の人を支える地域づくり P102   | 図3-3-1 認知症高齢者の状況のうち、認知症高齢者数(三重県)を更新<br>※推計に用いている地域別将来推計人口の更新(平成30年推計から令和5年推計へ更新)に伴う修正。<br>≪6と同じ趣旨の修正≫  | (左記のとおり)  |
| 18 | 第3章<br>4 安全安心のまちづくり<br>(2) - 1<br>有料老人ホーム<br>P132-133 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有料老人ホームは、高齢者を入居させ、入浴等の介護、食事の提供その他の日常生活上の必要な便宜を供与する施設であり、県内の施設数は <u>226 施設</u>、定員数は <u>6,567 人</u> (令和5(2023)年12月31日現在)、入居率は <u>81.4%</u> (令和5(2023)年7月1日現在) となっています。このうち、特定施設入居者生活介護の指定を受けた有料老人ホームは <u>35 施設</u>、定員数は <u>1,553 人</u> となっています。</li> <li>○ 入居者の要介護状態区分の状況は、自立者 <u>(2.1%)</u>、要支援者 <u>(5.0%)</u>、要介護者 <u>(92.9%)</u> となっており、このうち、要介護3から5の方の割合が <u>55.1%</u> となっています。</li> <li>○ 介護保険サービス事業所を併設もしくは隣接している住宅型有料老人ホームは <u>136 施設</u> で、主な提供サービスは通所介護、訪問介護となっており、住宅型有料老人ホーム全体の <u>71.6%</u> を占めています。</li> </ul> ※「図3-4-4 有料老人ホーム 市町別の定員数」を更新 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有料老人ホームは、高齢者を入居させ、入浴等の介護、食事の提供その他の日常生活上の必要な便宜を供与する施設であり、県内の施設数は <u>224 施設</u>、定員数は <u>6,479 人</u> (令和5(2023)年8月1日現在)、入居率は <u>83.1%</u> (令和5(2023)年7月1日現在) となっています。このうち、特定施設入居者生活介護の指定を受けた有料老人ホームは <u>35 施設</u>、定員数は <u>1,553 人</u> となっています。</li> <li>○ 入居者の要介護状態区分の状況は、自立者 <u>(2.0%)</u>、要支援者 <u>(5.0%)</u>、要介護者 <u>(93.2%)</u> となっており、このうち、要介護3から5の方の割合が <u>59.6%</u> となっています。</li> <li>○ 介護保険サービス事業所を併設もしくは隣接している住宅型有料老人ホームは <u>135 施設</u> で、主な提供サービスは通所介護、訪問介護となっており、住宅型有料老人ホーム全体の <u>67.5%</u> を占めています。</li> </ul> |



| 項番 | 該当箇所  | 最終案   | 中間案  |
|----|---|---|--|
| 19 | 第3章4<br>(2)-2<br>サービス付き<br>高齢者向け住<br>宅<br>P134-136  | <p>○ サ高住は、国の補助金や税の優遇等の効果もあり、平成23(2011)年10月の制度開始後、<u>全国で8,257棟・285,267戸、県内では、227棟・6,851戸が登録されており(令和5(2023)年12月31日現在)</u>、今後も増えると予想されますが、近年増加ペースは緩やかになっています。(以下省略)</p> <p>※「図3-4-5 サービス付き高齢者向け住宅 登録戸数、対前年増加率」、「図3-4-6 サービス付き高齢者向け住宅 地域別の戸数、高齢者人口比」を更新</p>   | <p>○ サ高住は、国の補助金や税の優遇等の効果もあり、平成23(2011)年10月の制度開始後、<u>全国で8,234棟・284,154戸、県内では、224棟・6,744戸が登録されており(令和5(2023)年8月31日現在)</u>、今後も増えると予想されますが、近年増加ペースは緩やかになっています。(以下省略)</p>  |
| 20 | 第3章4<br>(2)-3<br>新たな住宅セ<br>ーフティネッ<br>ト制度の推進<br>P137 | <p>○ 県では、高齢者等の住宅確保要配慮者への居住支援を進めるため、県、市町、不動産関係団体、居住支援団体で構成する、「三重県居住支援連絡会」において、居住支援フォーラムや住宅相談会を開催しています。また、「住宅確保配慮者向けの民間賃貸住宅(セーフティネット住宅)登録制度」の普及に取り組んでおり、県内のセーフティネット住宅の登録数は<u>20,379戸(令和5(2023)年12月31日現在)</u>になりました。<br/>住宅確保要配慮者を身近で居住支援できるよう市町単位での居住支援体制を強化する必要があります。</p> <p>○ 一方、県営住宅では、全体の約35%<u>(令和6(2024)年1月1日現在)</u>が空き住戸となっています。市町営住宅を含む公営住宅についても同様に、依然空き住戸が存在しており、公営住宅の効率的な運用が課題です。</p> <p>※「図3-4-8 三重県居住支援連絡会概要図」を更新</p> | <p>○ 県では、高齢者等の住宅確保要配慮者への居住支援を進めるため、県、市町、不動産関係団体、居住支援団体で構成する、「三重県居住支援連絡会」において、居住支援フォーラムや住宅相談会を開催しています。また、「住宅確保配慮者向けの民間賃貸住宅(セーフティネット住宅)登録制度」の普及に取り組んでおり、県内のセーフティネット住宅の登録数は<u>20,109戸(令和5(2023)年8月31日現在)</u>になりました。<br/>住宅確保要配慮者を身近で居住支援できるよう市町単位での居住支援体制を強化する必要があります。</p> <p>○ 一方、県営住宅では、全体の約35%<u>(令和5(2023)年4月1日現在)</u>が空き住戸となっています。市町営住宅を含む公営住宅についても同様に、依然空き住戸が存在しており、公営住宅の効率的な運用が課題です。</p> |

| 項番 | 該当箇所   | 最終案  | 中間案  |
|----|--|--|--|
| 21 | 第3章4<br>(3) - 1<br>高齢者の権利<br>擁護<br>P143              | <p>○ 全市町における中核機関の設置や基本計画の策定を推進するとともに、<u>設置済みの中核機関における地域連携ネットワークのコーディネート機能等の強化を図るため、市町へのアドバイザー派遣、市町および市町社協職員向けの研修会（市町長申立研修、意思決定支援研修など）の開催、関係機関による意見交換会の開催に取り組みます。</u></p>   | <p>○ <u>今後も市町における中核機関の設置や基本計画の策定を推進するため、市町へのアドバイザー派遣、市町および市町社協職員向けの研修会（市町長申立研修、意思決定支援研修など）の開催、関係機関による意見交換会の開催に取り組みます。</u></p>                                |
| 22 | 第3章4<br>(3) - 2<br>高齢者の虐待<br>防止対策の推<br>進<br>P146-148 | <p>○ <u>令和5(2023)年12月に厚生労働省が発表した「令和4年度高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果」(以下「高齢者虐待状況調査」という。)によると、全国では、高齢者虐待の相談・通報件数、虐待判断件数とも前年度より増加し、養介護施設従事者等によるものはいずれも過去最多となりました。</u></p> <p>※厚生労働省による調査結果の公表を受けて、P144-146の記載を修正</p> <p>※「図3-4-12 三重県の高齢者虐待の推移(養介護施設従事者等によるもの)」、「図3-4-13 三重県の高齢者虐待の推移(養護者によるもの)」、「図3-4-14 高齢者虐待の主な発生要因(全国)」を更新</p> | <p>○ <u>令和5(2023)年12月に厚生労働省が発表した「令和4年度高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果」(以下「高齢者虐待状況調査」という。)によると、全国では、高齢者虐待の相談・通報件数、虐待判断件数とも●●(結果を記載します)</u></p> |

| 項番 | 該当箇所   | 最終案   | 中間案   |
|----|--|---|---|
| 23 | 第3章<br>5 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保および生産性向上の推進<br>(1) - 1<br>介護人材をめぐる現状と課題<br>P168-169 | <p>※「図3-5-1 三重県の人口推計と高齢化の状況」に番号を変更。また、内容を更新</p> <p>※国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」の公表をふまえた更新</p> <p>○ 将来必要となる介護人材の需要数及び供給数を推計すると(図3-5-2)、将来に向けて介護職員数の増加が見込まれるものの、高齢化の進展等に伴い必要となる介護職員数の伸びがそれを上回るため、令和4(2022)年との比較では、令和8(2026)年には約8百人、令和22(2040)年には約5千人の介護職員の不足が見込まれると推計され、更なる介護人材確保対策の推進が必要となります。</p> <p>図3-5-2 三重県の介護人材需給推計</p>  | <p>※「図3-5-2 三重県の人口推計と高齢化の状況」</p> <p>○ 本格的な高齢社会を迎える中、本県では、団塊の世代すべてが75歳以上となる令和7(2025)年には、令和元(2019)年時点から新たに約6,000人、団塊ジュニアの世代が65歳以上となる令和22(2040)年には、約8,500人の介護職員を確保する必要があると推計されており、必要な人材の確保が重要な課題となっています。</p> <p>図3-5-1 三重県の介護人材需給推計</p>  |

| 項番 | 該当箇所                                | 最終案   | 中間案  |
|----|-------------------------------------|---|--|
| 24 | 第3章5<br>(1) - 1<br>P169             | <p>(参考) 介護人材需給推計方法</p> <p>◆需要推計</p> <p>①将来の介護サービス等利用者数推計(市町介護保険事業計画(第9期計画)の集計値×②利用者100人あたりの介護職員数推計</p> <p>◆供給推計</p> <p>①前年の介護職員数+②新規入職者数-③離職者数<br/>+④離職者のうち、介護分野への再就職者数</p> <p>(出所) 厚生労働省「介護人材需給推計 将来推計ワークシート 活用の手引き」</p>   | (新設)   |
| 25 | 第3章5<br>(1) - 2<br>多様な人材の確保<br>P178 | <p>○ 外国人介護人材の受入れ制度の拡充に伴い、日本での就労を希望する外国人は増加している一方で、県内の介護サービス事業所等では、外国人の受入れに関するノウハウがないこと等により、外国人の雇用を躊躇している実態があることから、介護サービス事業所等における外国人介護人材の受入れに向けた制度等の理解促進と不安の解消を図り、外国人材の参入促進を図る必要があります。</p> <p>○ <u>近年、欧米諸国や東アジア諸国では、労働力確保を目的に積極的な外国人労働者受入れ施策を打ち出しており、世界的な人材獲得競争を背景に、日本がいかに優秀な人材を継続的に獲得できるかが重要な課題となっています。</u></p> <p>○ 外国人介護人材が、県内の介護現場において円滑に就労や定着が進むよう、日本語学習の支援や介護技術向上のための研修等が必要です。</p> | <p>○ 外国人介護人材の受入れ制度の拡充に伴い、日本での就労を希望する外国人は増加している一方で、県内の介護施設等では、外国人の受入れに関するノウハウがないこと等により、外国人の雇用を躊躇している実態があることから、介護施設等における外国人介護人材の受入れに向けた制度等の理解促進と不安の解消を図り、外国人等の多様な人材の参入促進を図る必要があります。</p> <p>(新設)</p> <p>○ 外国人材が、県内の介護現場において円滑に就労や定着が進むよう、日本語学習の支援や介護技術向上のための研修等が必要です。</p> |

| 項番 | 該当箇所                                    | 最終案  | 中間案   |
|----|---|--|---|
| 26 | 第3章5<br>(1) - 2<br>多様な人材の<br>確保<br>P181 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>介護サービス事業所等における外国人介護人材の受入れに向けた制度等の理解促進と不安の解消を図るため、受入れ説明会の開催などにより、外国人介護人材の受入れ促進と、介護人材不足の低減を図ります。</u></li> <li>○ <u>外国人介護人材の送り出し国において留学希望者や特定技能就労希望者等に関する情報収集を行うマッチング支援団体・関係機関等との連携を強化し、県内の介護サービス事業所等や介護福祉士養成施設に対して、海外現地の動向や必要な情報を提供します。</u></li> <li>○ 市町・介護関係団体等が、主体的に介護人材の確保に取り組むことができるよう、地域医療介護総合確保基金を活用した「三重県介護従事者確保事業費補助金」により、市町・介護関係団体等から幅広く事業提案を募集し、「参入促進」、「資質の向上」、「労働環境・処遇の改善」に資する取組を支援します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>介護施設等における外国人介護人材の受入れに向けた制度等の理解促進と不安の解消を図るため、受入説明会の開催などにより、外国人介護人材の受入促進と、介護人材不足の低減を図ります。</u></li> </ul> <p>(新設)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市町・介護関係団体等が、主体的に介護人材の確保に取り組むことができるよう、地域医療介護総合確保基金を活用した「三重県介護従事者確保事業費補助金」により、市町・介護関係団体等から幅広く事業提案を募集し、「参入促進」、「資質の向上」、「労働環境・処遇の改善」に資する取組を支援します。</li> </ul> |

| 項番 | 該当箇所  | 最終案   | 中間案   |
|----|---|---|---|
| 27 | 第3章5<br>(1) - 2<br>多様な人材の<br>確保<br>P182     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護福祉士養成施設で介護福祉士の資格取得をめざす方への修学資金の貸付や、介護福祉士実務者研修を受講する方への受講資金の貸付、福祉系高校で介護福祉士の資格取得をめざす方への修学資金の貸付を実施します。また、介護職経験者が再就職する際の就職準備金、未経験者が就職する際の就職準備金の貸付を実施します。</li> <li>○ <u>意欲のある潜在的有資格者が再び、介護の現場で活躍いただけるよう、平成29(2017)年度から始まった離職時の介護福祉士等届出制度を活用して、三重県福祉人材センターが就職イベントの情報提供を行うなど、復職に向けた支援を行います。</u></li> <li>○ 人口減少や高齢化が進んでいる離島や中山間地域等に所在する<u>介護サービス事業所等</u>の人材確保を支援するため、地域外から就職するために必要な費用に対して支援を行います。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護福祉士養成施設で介護福祉士の資格取得をめざす方への修学資金の貸付や、介護福祉士実務者研修を受講する方への受講資金の貸付、福祉系高校で介護福祉士の資格取得をめざす方への修学資金の貸付を実施します。また、介護職経験者が再就職する際の就職準備金、未経験者が就職する際の就職準備金の貸付を実施します。</li> </ul> <p>(新設)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人口減少や高齢化が進んでいる離島や中山間地域等に所在する<u>介護サービス事業所・施設等</u>の人材確保を支援するため、地域外から就職するために必要な費用に対して支援を行います。</li> </ul> |
| 28 | 第3章5<br>(1) - 4<br>介護業務のイ<br>メージアップ<br>P187 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>介護職は、社会的意義があり、やりがいのある仕事であるという魅力を、マスメディアやインターネット等さまざまな媒体を通じて発信します。</u></li> <li>○ 介護への親しみを持つとともに、介護業務のイメージアップを図ることで、<u>介護職が職業としての選択肢となるよう、介護職に関心のある方を対象に、実際の介護現場を体験する機会を提供します。</u></li> </ul>  | <p>(新設)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護への親しみを持つとともに、介護業務のイメージアップを図ることで<u>介護職が職業としての選択肢となり得るよう、介護職場に関心のある方を対象に、実際の介護職場を体験する機会を提供します。</u></li> </ul>  |

| 項番           | 該当箇所  | 最終案   | 中間案  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
|--------------|---|---|--|-------|-------|-------|-------|-------|----------|---|---|---|---|---|--------|-----|-----|-----|-----|-----|---------|----|-----|-----|----|-----|-----------|----|----|----|----|----|------------|-----|-----|-----|-----|-----|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|---|--|-------|-------|-------|-------|-------|----------|---|---|---|---|---|--------|-----|-----|-----|-----|-----|---------|----|-----|-----|----|-----|------|------|--|--|--|--|------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|--|--|--|--|
| 29           | 第3章5<br>(2) 介護職員等の養成および資質向上<br>P189                         | <p>図3—5—15 介護福祉士養成施設の入学者数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定施設数(a)</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>定員数(b)</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>入学者数(c)</td> <td>82</td> <td>113</td> <td>127</td> <td>86</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>うち留学生数(d)</td> <td>40</td> <td>59</td> <td>81</td> <td>50</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>充足率(c)/(b)</td> <td>51%</td> <td>71%</td> <td>79%</td> <td>54%</td> <td>64%</td> </tr> <tr> <td>留学生割合(d)/(c)</td> <td>49%</td> <td>52%</td> <td>64%</td> <td>58%</td> <td>74%</td> </tr> </tbody> </table> |  | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 指定施設数(a) | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 定員数(b) | 160 | 160 | 160 | 160 | 160 | 入学者数(c) | 82 | 113 | 127 | 86 | 102 | うち留学生数(d) | 40 | 59 | 81 | 50 | 75 | 充足率(c)/(b) | 51% | 71% | 79% | 54% | 64% | 留学生割合(d)/(c) | 49% | 52% | 64% | 58% | 74% | <p>図3—5—15 介護福祉士養成施設の入学者数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定施設数(a)</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>定員数(b)</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>入学者数(c)</td> <td>82</td> <td>113</td> <td>127</td> <td>86</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>(新設)</td> <td colspan="5">(新設)</td> </tr> <tr> <td>充足率(c)/(b)</td> <td>51%</td> <td>71%</td> <td>79%</td> <td>54%</td> <td>64%</td> </tr> <tr> <td>(新設)</td> <td colspan="5">(新設)</td> </tr> </tbody> </table> |  | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 指定施設数(a) | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 定員数(b) | 160 | 160 | 160 | 160 | 160 | 入学者数(c) | 82 | 113 | 127 | 86 | 102 | (新設) | (新設) |  |  |  |  | 充足率(c)/(b) | 51% | 71% | 79% | 54% | 64% | (新設) | (新設) |  |  |  |  |
|              | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度  | 令和4年度 | 令和5年度 |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 指定施設数(a)     | 4   | 4   | 4  | 4     | 4     |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 定員数(b)       | 160   | 160   | 160  | 160   | 160   |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 入学者数(c)      | 82  | 113   | 127  | 86    | 102   |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| うち留学生数(d)    | 40  | 59  | 81   | 50    | 75    |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 充足率(c)/(b)   | 51%   | 71%   | 79%  | 54%   | 64%   |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 留学生割合(d)/(c) | 49%   | 52%   | 64%  | 58%   | 74%   |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
|              | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度  | 令和4年度 | 令和5年度 |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 指定施設数(a)     | 4   | 4   | 4  | 4     | 4     |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 定員数(b)       | 160   | 160   | 160  | 160   | 160   |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 入学者数(c)      | 82  | 113   | 127  | 86    | 102   |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| (新設)         | (新設)  |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 充足率(c)/(b)   | 51%   | 71%   | 79%  | 54%   | 64%   |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| (新設)         | (新設)  |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |
| 30           | 第3章<br>6 介護保険制度の円滑な運営と介護給付の適正化<br>(1) - 4<br>低所得者対策<br>P207 | <p>○ 低所得者の保険料については、負担能力に応じた負担を求めるという観点から、所得段階別の保険料率が採用されているため、負担割合は軽減されています。現行では9段階を標準としつつ市町等の判断で弾力化した設定が行われており、所得水準に応じたきめ細かな保険料設定となっています。令和6(2024)年4月からは13段階を標準としつつ、市町等の判断で弾力化した設定が行われることとなりました。</p>   | <p>○ 低所得者の保険料については、負担能力に応じた負担を求めるという観点から、所得段階別の保険料率が採用されているため、負担割合は軽減されています。現行では9段階を標準としつつ市町等の判断で弾力化した設定が行われており、所得水準に応じたきめ細かな保険料設定となっています。</p> |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |           |    |    |    |    |    |            |     |     |     |     |     |              |     |     |     |     |     |   |  |       |       |       |       |       |          |   |   |   |   |   |        |     |     |     |     |     |         |    |     |     |    |     |      |      |  |  |  |  |            |     |     |     |     |     |      |      |  |  |  |  |